



問合せ先

第八管区海上保安本部
警備救難部救難課 佐々木・高橋・五島
TEL 0773-76-4100
(内線 3251・3253・3261)

平成31年4月23日
第八管区海上保安本部

マリンレジャーシーズンに備え、管内潜水士合同訓練 ～ 迅速かつ的確な救助活動を行うために ～

本格的なマリンレジャーシーズンを迎えるにあたり、救助能力を一層強化し、海難事故に迅速かつ的確に対応するために、巡視船おき、巡視船えちぜんの潜水士が下記のとおり合同訓練を実施いたしますのでお知らせします。

1 日時

令和元年5月8日(水) 午後1時00分から午後4時30分
(要救助船への移乗・脱出訓練は午後1時15分から午後1時45分の間)

2 場所

舞鶴港西港第1区第3埠頭



3 訓練参加船艇

境海上保安部 巡視船おき
敦賀海上保安部 巡視船えちぜん

4 訓練内容

- ・要救助船への移乗、脱出訓練
- ・合同潜水捜索訓練

【訓練イメージ】

要救助船への移乗訓練



合同潜水捜索訓練



5 その他

事案対応や天候等の理由により、訓練中止または訓練内容を変更することがあります。

取材を希望される方は、5月7日(火)午後4時までに左上の連絡先までお知らせください。

また、当日取材される方は、午後1時15分から午後1時45分の間にお越しください。

なお、当日は、ドローンによる空撮等を行う予定であり、ご要望がございましたら、後日映像を提供いたします。



【問合せ先】

第八管区海上保安本部
海洋情報部 監理課長
浅野 普一
TEL 0773-76-4100 (内線2510)

平成31年4月25日
第八管区海上保安本部

海洋状況表示システム運用開始

～「海しる」～ 海の今を知るために ～

海上保安庁では「海洋状況表示システム（愛称：海しる）」の運用を平成31年4月17日（水）に開始しました。

これにより、従来の「海洋台帳※」にリアルタイム情報が加わり、より広域な情報を活用できるようになりました。

「海洋状況表示システム」は、従来の海洋台帳に加え

- 人工衛星画像や気象・海象情報など、リアルタイム情報に対応
- より広域な海域の情報を表示

などが強化され、情報項目も従来の約2倍の海洋情報を扱うことができます。

活用例は、別紙のとおり。

※海上保安庁では海洋情報を収集し、活用するためのインフラとして「海洋台帳」を公開しており、様々な海洋情報の中から必要とする情報を取捨選択し同一の画面に表示することで海域の状況を容易に把握できるシステムを運用しておりました。



海洋状況表示システム

<https://www.msil.go.jp/>

キャッチコピー「海の今を知るために」
愛称「海しる」

【同システムに係る詳しい問合せ先】
海上保安庁海洋情報部海洋情報課
課長補佐 狭間徹 (TEL 03-3595-3612)

① レジャーに活用したい

海水浴場、マリーナの位置に風予報と波情報を重ね合わせ、おでかけ場所の検討に

風

波浪

海岸写真

マリーナ

海水浴場

海水浴場 (2 / 2)

所在地 : 京都府京都市宇治
海水浴場の名称・場所 : 丹波山崎海水浴場
読み : たんごゆらがいていよくじょう
観望期間 : 7月1日-8月中旬
管理事務所有無 :
駐車場有無 :
更衣室有無 :
シャワー有無 :
売店有無 :
市区町村HPリンク :
備考 :
出典・情報提供者 : 宮澤市
データ年度 : H27 (2015)
ズーム

② 釣りに活用したい

表面水温に海流を重ね合わせ、漁場の参考に
潮汐情報もリンクから一発

水温

海潮流

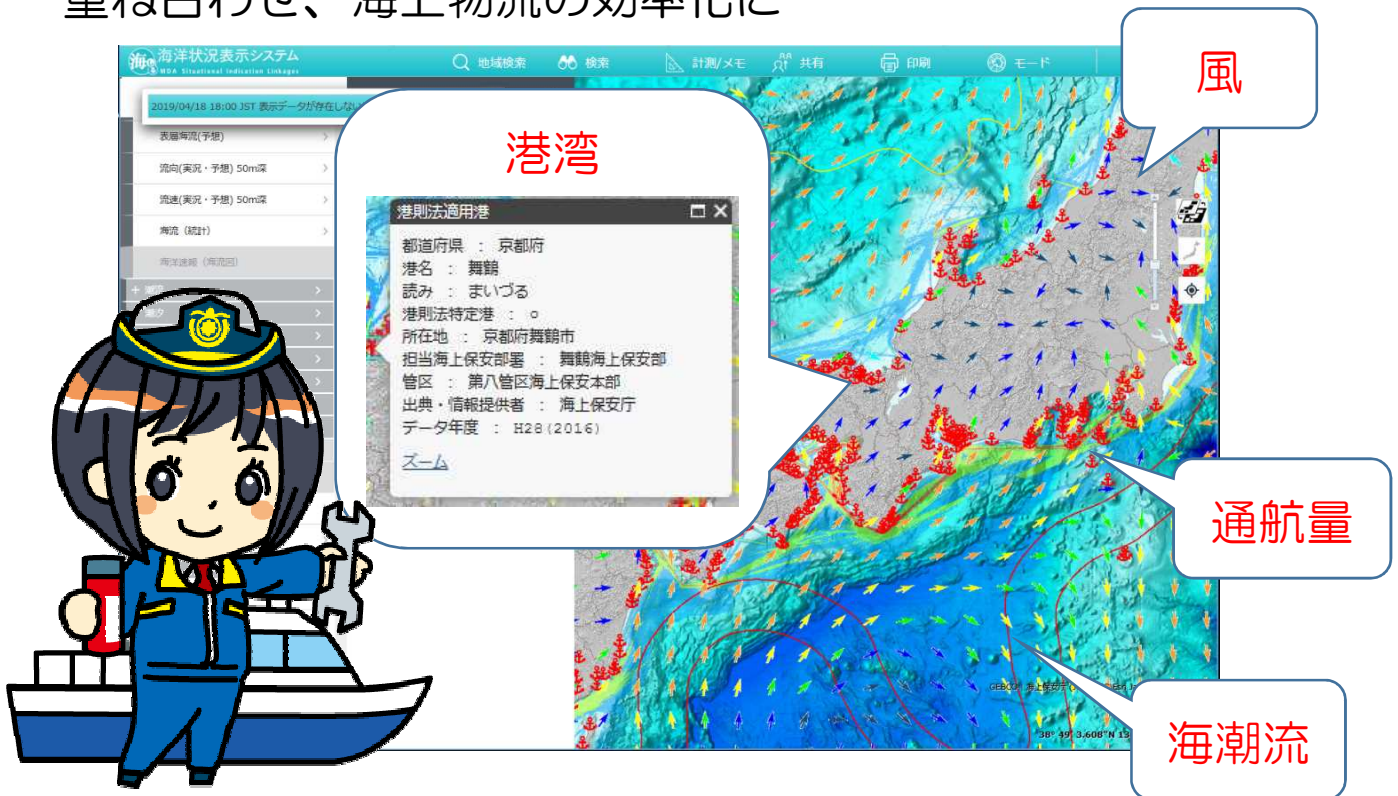
潮汐

潮汐推算 [リンク]

験潮所名称 : 舞鶴西港
読み : まいづるにしこう
潮汐推算値 : (推算値)
所在地 :
緯度 : 35度 27.3分
経度 : 135度 19.1分
備考 :
ズーム

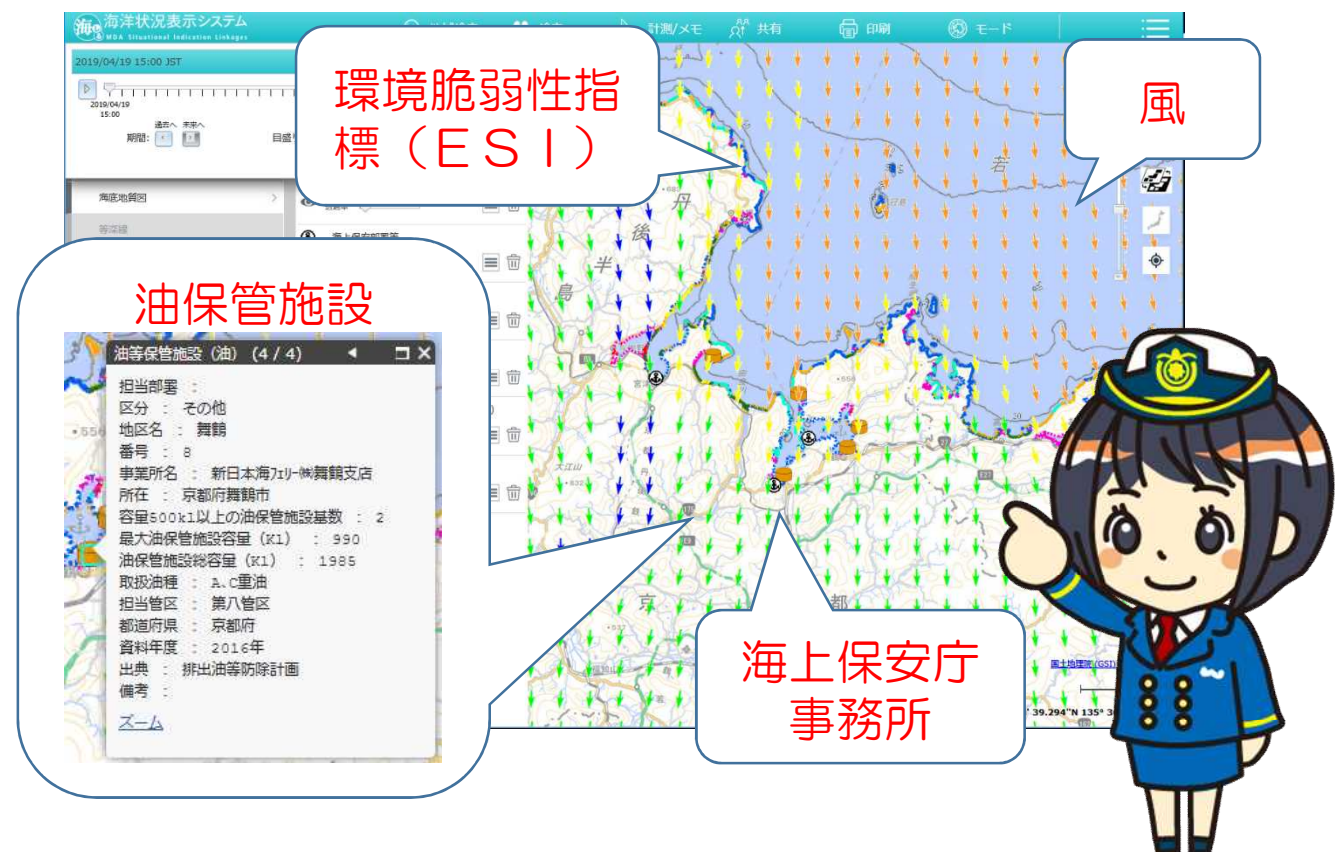
③海運に活用したい

港湾情報に船舶通航量、海流など海象・気象情報を重ね合わせ、海上物流の効率化に



④防災に活用したい

インフラ施設に、ESIや気象情報（気象衛星、風予報、降水ナウキャストなど）を重ね合わせ、災害の備えに



背景

平成28年7月の総合海洋政策本部決定及び平成30年5月閣議決定された第3期海洋基本計画に基づき、海上保安庁では、我が国の海洋状況把握（MDA）の能力強化に向けた取組の一環として、海洋情報を集約・共有するための情報サービス「海洋状況表示システム」（海しる）を運用しています。「海しる」は、海上安全、自然災害対策、海洋環境保全、海洋産業振興といった様々な分野での利活用を目的として、内閣府の総合調整のもと、関係府省及び政府関係機関が保有する様々な海洋情報を集約し、地図上で重ね合わせて表示できるよう構築した情報サービスです。

※MDA：Maritime Domain Awarenessの略。関係政府機関の連携を強化し、国の防衛、安全、経済、環境に影響を与える可能性のある海洋に関する事象を効果的に把握する取組のこと。

関係省庁・機関

| | |
|---------------|-----------------------|
| 内閣官房 | 国立研究開発法人防災科学技術研究所 |
| 内閣府 | 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 |
| 文部科学省 | 国立研究開発法人海洋研究開発機構 |
| 農林水産省水産庁 | 大学共同利用機関法人 |
| 経済産業省資源エネルギー庁 | 情報・システム研究機構国立極地研究所 |
| 国土交通省 | 国立研究開発法人水産研究・教育機構 |
| 国土交通省国土地理院 | 国立研究開発法人産業技術総合研究所 |
| 国土交通省気象庁 | 国立研究開発法人 |
| 国土交通省海上保安庁 | 新エネルギー・産業技術総合開発機構 |
| 環境省 | 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 |
| 防衛省 | 国立研究開発法人国立環境研究所 |

ご利用の前に

「海しる」は Internet Explorer 11、Google Chrome で正常に動作することが確認されています。ご使用のブラウザによっては一部機能の利用に制限がある場合がございます。詳細については操作説明書をご確認ください。

また、ご所属の組織によっては、独自のセキュリティが設定されている場合がございます。動作確認済みのブラウザにもかかわらず正常に動作しない場合には、ご所属の組織のシステム管理者にセキュリティの設定状況をご確認ください。

お問合せ先

「海しる」についての問合せ

海上保安庁海洋情報部
〒100-8932
東京都千代田区霞が関3-1-1
中央合同庁舎第4号館
E-mail kaiyogis@jodc.go.jp
URL <https://www.msil.go.jp/>

海洋状況把握（MDA）についての問合せ

内閣府総合海洋政策推進事務局
〒100-8914
東京都千代田区永田町1-6-1
霞が関東急ビル16階
Tel 03-6257-1767
URL <https://www8.cao.go.jp/ocean/>

海の今を知るために



海洋状況表示システム
<https://www.msil.go.jp/>

内閣府総合海洋政策推進事務局
海上保安庁

「海しる」とは



「海洋状況表示システム」(海しる)は、“海の今を知るために”さまざまな海洋情報を集約し、地図上で重ね合わせ表示できるようにした情報サービスです。政府及び政府関係機関が収集・提供している海洋情報を一元的に利用いただくことができます。日本の周辺海域のみならず、衛星情報を含む広域の情報を掲載するとともに、気象・海象のようなリアルタイムの情報も掲載しています。船舶の運航管理や漁業、防災、海洋開発といった利用シーンを想定していますが、用途はそれだけに限りません。皆さんの自由な発想で、さまざまな海洋情報を組み合わせた自分だけの地図を作ってみましょう。



掲載情報

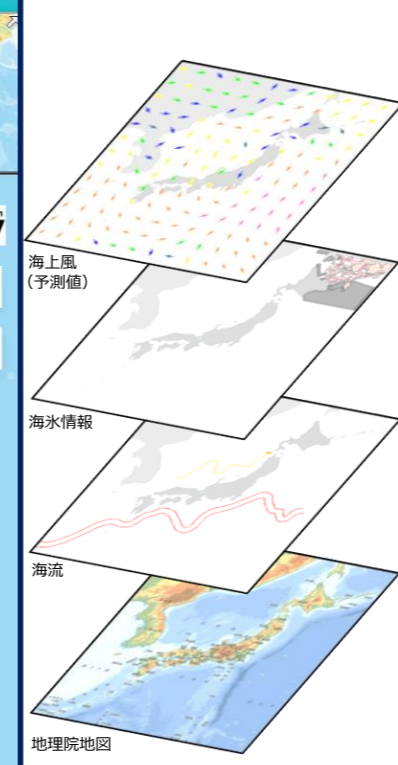
海洋に関連するさまざまな情報を集約！

掲載情報は200項目以上！

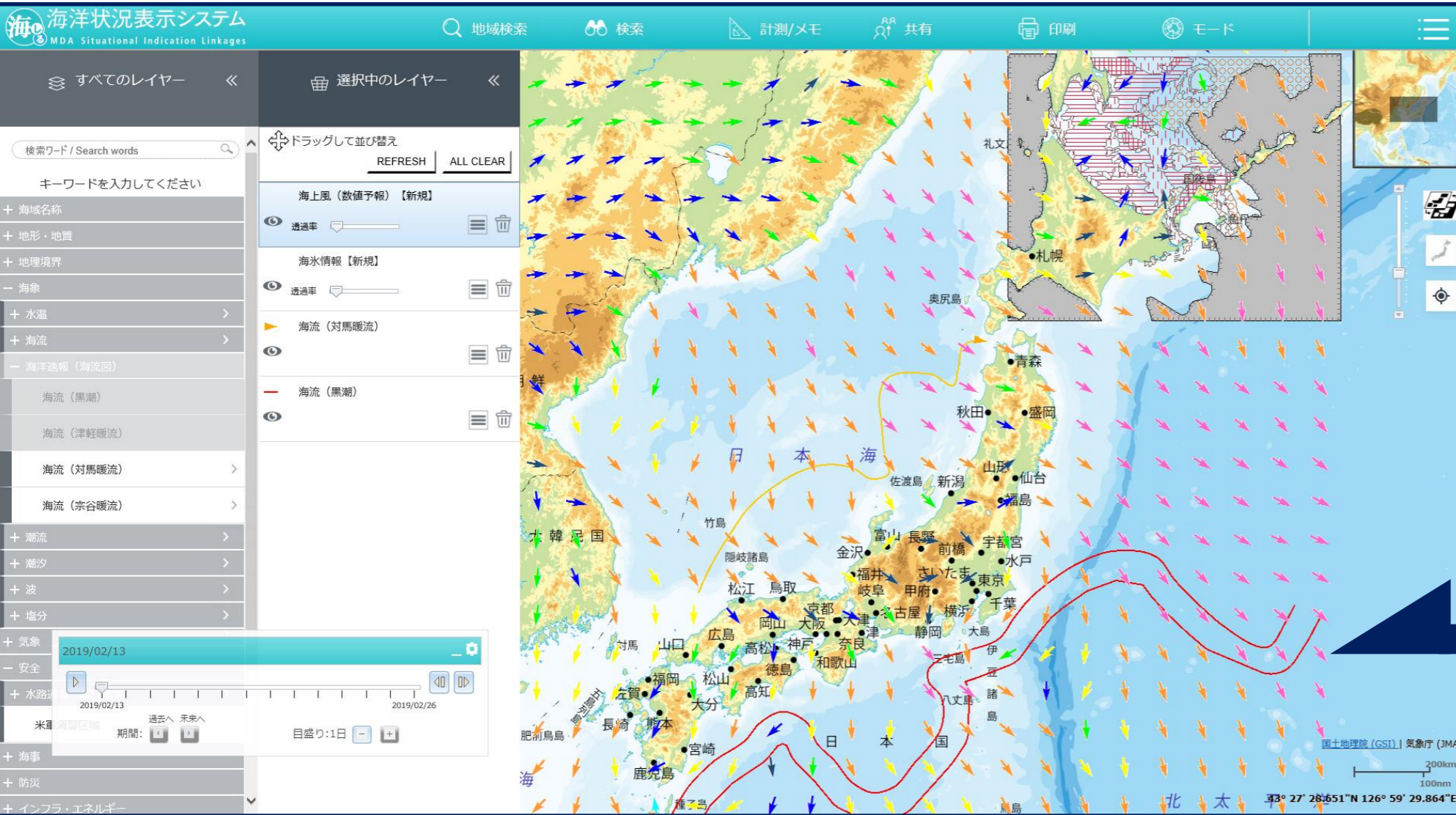
広域性・リアルタイム性の高い情報も充実！

- 海域名称**
島名、海域名、海底地形名
- 地形・地質**
水深、底質、海底地質図
- 地理境界**
市区町村界、直線基線、領海外縁線
- 海象**
水温、海流、潮流、潮汐、波、塩分、海水
- 気象**
天気図、風、落雷、気象・海象観測情報、気象衛星画像、船舶気象通報
- 安全**
航行警報、水路通報(小改正を除く)、米軍演習区域、海上分布予報
- 防災**
強震動情報、海域火山DB、海底地殻変動情報、津波防災情報図図郭、海岸線種類(環境脆弱性指標)、ESIマップエリア、排出油等防除計画資料、海岸アクセス道
- インフラ・エネルギー**
海底輸送管、海底ケーブル、海上構造物、取水施設(取水口)、火力発電所、洋上風力発電(実施・計画)、洋上風力ゾーニング基礎情報
- 海洋生物・生態系**
自然環境保全地域、ラムサール条約登録湿地、ウミガメ産卵地、海獣類生息地、哺乳類生息地、鳥類生息地、鳥獣保護区(国指定)、マングローブ、湿地、藻場、干潟、珊瑚礁、閉鎖性海域、生物等の脆弱性評価
- 水産**
漁業権区域、保護水面
- 海域利用**
海水浴場、潮干狩り場、マリーナ
- 海域保全**
史跡、名勝、天然記念物、国立公園、国定公園、海域公園、投棄区域、海岸保全区域、低潮線保全区域、海ゴミ
- 航空写真等**
航空写真、港湾写真、海岸写真
- 経緯度・グリッド**
経緯度線、経緯度メッシュ、標準地域メッシュ、東京湾グリッド、UTMグリッド
- 背景図**
地理院地図、海底地形図、白地図、公共地図

<https://www.msil.go.jp/>

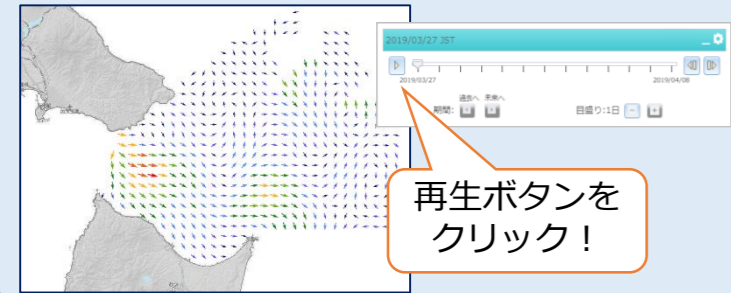


情報を選択し、
地図上に重ね合わせ



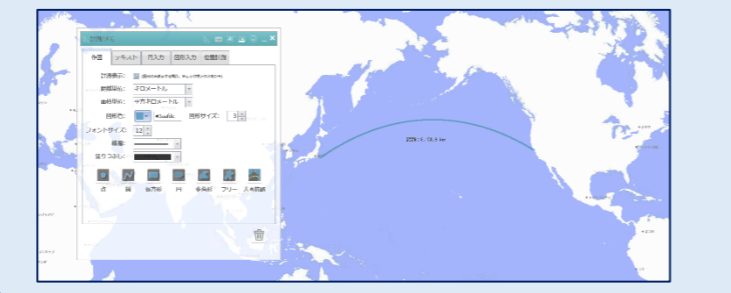
① アニメーション表示

「海しる」では、現在の情報だけでなく、未来と過去の情報も見ることができます。タイムスライダーを操作して、重ね合わせたリアルタイム情報を時間移動させたり、アニメーション表示させることができます。



② 計測・作図

地図上で距離や面積を計測したり、図形やテキストを入力することができます。作成した図形はファイルに保存することもできます。また、大圏航路(測地線)に沿った作図・距離計測にも対応しています。



③ テーマ別マップ

マリレジャー、漁業等の利用シーンに合わせて、必要な情報がすぐに見られるよう、ワンクリックで利用できるテーマ別マップを用意しています。





問合せ先

第八管区海上保安本部
交通部安全対策課 近藤・増田
TEL 0773-76-4100 (内線 2640・2641)

平成 31 年 4 月 25 日
第八管区海上保安本部

ゴールデンウィーク中のマリンレジャーを安全に！ ～GWにおける海の安全推進活動について～

ゴールデンウィーク期間中は、マリンレジャー活動の活発化に伴い、海難が多発します。今年のゴールデンウィークは10連休となっており、例年以上に海難が増加することが予想されます。

なお、第八管区海上保安本部管内では、船舶海難の6割以上がゴムボートやモーターボートによる事故で、人身海難の6割以上が釣り中の事故です。特に、中京・阪神、山陽地方（管外）からの来訪者による事故が多くなっています。また、前年のゴールデンウィークには、京都府舞鶴市沖でモーターボートが転覆し、乗船していた男性2人がいずれも死亡して発見される海難が発生したことから、ゴールデンウィークにおける海の安全推進活動に力を入れていきます。

[GW安全推進活動期間：平成31年4月27日（土）～5月6日（月）]

マリンレジャーを楽しまれる方は、次の事項に注意！

- ◇ プレジャーボート：航行時、常時見張りの徹底など「自船の安全確保3か条」の実践 [資料1]
小型船用携帯マリンハザードマップの活用 [資料2]
- ◇ 釣り人：出かける前や釣り中における気象・海象情報の入手
- ◇ マリンレジャー全般：自己救命策3つの基本
ライフジャケットの着用、連絡手段の確保、海の緊急通報118番
- ◇ 「海の安全情報」の活用、緊急情報配信サービスへの登録 [資料3]

(事前に登録されたメールアドレスに海上保安庁が発表する緊急情報や気象庁が発表する気象警報・注意報等の情報がメール配信されます。)

第八管区海上保安本部の主な活動内容

[活動予定：資料4、昨年の活動状況：資料5]

- ◎ プレジャーボートの事故防止
出航前の早朝現場指導、海上における海難防止指導（特にミニボート、ゴムボート等）
- ◎ 釣り中の海難防止
釣具店・釣り場等における海難防止指導、遊漁船等への安全啓発
- ◎ 旅客船等の海難防止
遊覧船や旅客船等の安全点検、海難防止指導

GW期間中のマリンレジャー活動に伴う海難の特徴

[GW期間中の海難状況：資料6-1、6-2、GW期間中に注意が必要な事故の事例：資料7]

- ☆ 船舶海難の6割以上は、ゴムボート、モーターボート事故!（管外居住の船長による事故が6割以上）
船舶海難の内訳は、運航不能（64%）、転覆（18%）、乗揚
- ☆ 人身海難の6割以上が、釣り中の事故!（管外居住者による事故が5割以上）
釣り中の事故内容は、帰還不能（55%）、海中転落（36%）

小型船舶の船長さんへ

以下の3つの事項を実践して、自船の安全を確保しましょう！

自船の安全確保3か条

その1 発航前、機関や燃料等の点検の実施

その2 航行時、常時見張りの徹底

その3 故障時に備え、救助支援者の確保



⚠️ 発航前 … 機関や燃料等の点検の実施

発航前は、船体とエンジン周り、燃料の量、バッテリーの状態を点検するとともに、最新の気象・水路情報等を入手しましょう！



⚠️ 航行時 … 常時見張りの徹底

航行時は、他の船舶の動向や浅瀬・定置網など周囲の水域の状況を継続して把握する必要があることから、常時適切な見張りを実施しましょう！



⚠️ 故障時に備え … 救助支援者の確保

事故で最も多いのが機関故障！発航する際は、万が一の機関故障の発生に備え、仲間の船やマリナー等の救助艇による救助体制をあらかじめ確保しておきましょう！また、併せて入航時刻等を家族やマリナー等へ連絡しておきましょう！



※ 水上オートバイは民間救助組織の対象外の場合がありますので注意しましょう。

故障時に備え、救助支援者の確保を！

1 発航前の仲間や家族への連絡



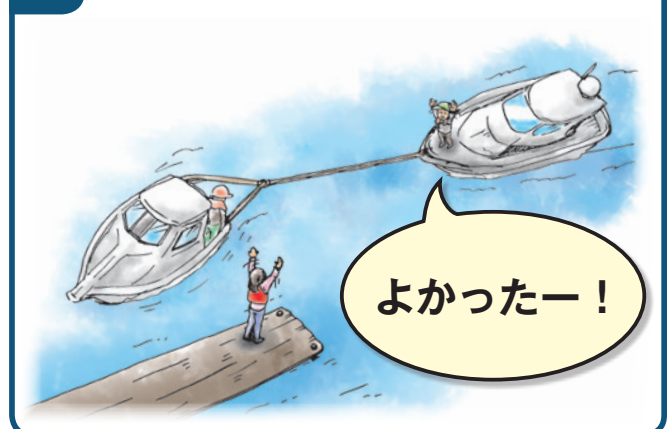
2 定時連絡の実施



3 救助要請



4 救助完了



海での事故は、燃料欠乏などの小さなものと思っても、その後、潮流や風の影響で、転覆したり浅瀬に乗揚げるなど、人命や財産に関わる痛ましい事故に発展する可能性があります。

事故を防ぐには、「自分の命は自分で守る」という意識を常に持ち、万が一の時にはすぐに助けを求めることができる方との連絡設定や定時連絡などがとても重要です。

自分は事故に遭わないだろうではなく、自分の命を常に守るように心がけましょう！！

海へ出る前に気象状況等をチェック！

海上保安庁では、「海の安全情報」を提供しています。各地の風向、風速、波高などの海象や海上工事などの情報が入手できます。スマートフォン用サイトでは地図上で自船の位置も確認できます。

スマートフォン用サイト



携帯電話用サイト



パソコンやスマートフォン、携帯電話から簡単にアクセスできます。

海の安全情報

で 検索

小型 携帯船用 マリンハザードマップ

若狭湾西部・舞鶴港

ハザードマップで
海の危険を
再確認しよう!

ライフ
ジャケット
着用!

緊急通報番号
118番

連絡手段
の確保

(公社)日本海海難防止協会
第八管区海上保安本部

京都府舞鶴市字下福井901 舞鶴港湾合同庁舎

本パンフレットは、船舶事故の多くの割合を占める小型船について、その事故防止のため作成したものです。本パンフレットについて、ご意見や追加して欲しい情報がありましたらご連絡下さい。

電話：0773-76-4100

お問い合わせ先：交通部

小型 携帯船用 マリンハザードマップ

若狭湾東部・敦賀港

ハザードマップで
海の危険を
再確認しよう!

ライフ
ジャケット
着用!

緊急通報番号
118番

連絡手段
の確保

(公社)日本海海難防止協会
第八管区海上保安本部

京都府舞鶴市字下福井901 舞鶴港湾合同庁舎

本パンフレットは、船舶事故の多くの割合を占める小型船について、その事故防止のため作成したものです。本パンフレットについて、ご意見や追加して欲しい情報がありましたらご連絡下さい。

電話：0773-76-4100

お問い合わせ先：交通部

海の安全情報

Maritime Information and Communication System

海の安全情報で提供している様々な情報

1 気象現況

日本沿岸の灯台等の航路標識で観測した気象情報(風向・風速・気圧・波高など)を30分間ごとに更新し、提供しています。



気象現況

2 気象警報・注意報等

気象庁が発表する気象警報・注意報等をリアルタイムに提供しています。

- 提供情報
特別警報、津波警報・注意報、気象警報・注意報、地方海上警報、竜巻注意情報



気象警報・注意報

3 緊急情報

海上保安庁が発表する緊急情報をリアルタイムに提供しています。

- 提供情報
- ミサイル発射に関する情報
- 台風の接近、津波の発生等に伴う港内における避難勧告等に関する情報
- 船舶の衝突、油の流出等の海難・事故に関する情報
- 船舶の航行の制限・禁止に関する情報など



広域緊急情報



海難の発生



航路標識の消灯事故



海上工事

4 海上安全情報

海上工事・海上行事等による交通規制情報等を提供しています。



ライブカメラ

5 ライブカメラ

航路標識等に設置したライブカメラの動画・画像を提供しています。

テレホンサービス



ホームページ
電子メール



平成31年度GWにおける各保安部署の活動予定

| 部署 | 活動日 | 活動内容 | |
|----|--|---|-----------------------|
| 福井 | 4月21日 4月26日 | 小型船舶の団体による航行安全対策会議 東尋坊観光遊覧船安全点検※ | |
| 敦賀 | 4月17日 4月20日 4月中旬～ 4月下旬～ 4/27～5/6 4/27～5/6 4/27～5/6 | 遊漁船業者に対する海難防止講習 海上安全指導員との合同パトロール マリナー、貸しポート店への訪問指導 行政チャンネルへの海難防止啓発記事掲載 釣り人及びプレジャーボートに対する早朝海難防止活動 県外自治体SNSによる来訪者への啓発記事掲載 電光掲示板への海難防止啓発記事掲示 | ※ ※ ※ |
| 小浜 | 4/27～5/6 4月20日 5月5日 | マリナーへの訪問指導、ミニボートに対する海難防止指導 うみんぴあ大飯マリナーに対する海上安全講習会 「はたらく乗り物大集合！」(小浜市主催)で海難防止啓発 | ※ ※ |
| 舞鶴 | 実施済 4/22～4/24 実施済 4/27～5/6 4/9以降適宜実施 4/27～5/6 4月22日 4/9以降適宜実施 5月6日 | 自治体広報誌への事故防止啓発文掲載依頼 FM放送を活用した事故防止の呼びかけ(FMまいづる、FMいかる、FMたんご) 官公庁テレメーターシステム表示板への表示依頼 漁業無線局からの海難防止放送(漁船船長に対して、来訪者が操船するプレジャーボートが多く出港していること等について注意喚起を行う) 釣具店・マリナー・コンビニ等へのポスター掲示、リーフレット配布等 巡視船艇の配備(マリンレジャー活動期の巡視船艇の配備、現場指導) 遊覧船の安全点検及び海難防止指導 マリナー所属船への事故防止活動(マリナーに対し、所属船への安全指導依頼及び同指導実態調査を実施する) 経ヶ岬灯台一般公開に合わせた啓発活動 | ※ ※ ※ ※ |
| 宮津 | 4月下旬 4/下旬～5/下旬 4/下旬～5/下旬 | 観光船安全点検(近畿運輸局京都運輸支局と合同) 管内マリナー、釣具店に対する海難防止啓発 巡視艇及び陸行班によるミニボート、釣り人に対する現場指導 | ※ |
| 香住 | 4/27～5/6 | 海上安全指導員との合同パトロール(期間中うち2日間の予定) | |
| 境 | 4/20～26 4月25日 4月26日 4/27～5/6 5/11or12 4/27～5/6 4/27～5/6 4/27～5/6 | 小型船安全協会との合同パトロール、釣具店・マリナーへの海難防止啓発 「DARAZ FM」へ出演し海難防止啓発 「FMいずも」へ出演し海難防止啓発 漁業無線局から海難防止啓発文を放送 小型船安全協会との合同パトロール 船艇による安全指導 巡視船ライトメールによる周知啓発 隠岐汽船フェリー船内放送&フェリー船内リーフレット掲示 | ※ ※ |
| 鳥取 | 4月25日 4/26～5/6 4/17～5/6 4/16～5/6 4/15～5月中 5月11日 | 浦富海岸の遊覧船の安全点検(中国運輸局鳥取運輸支局と合同) 漁協、釣具店、遊漁客等への海難防止啓発 ライフセービングクラブとの連携活動 アクティビティ団体等に対する海難防止啓発、指導 教育委員会と連携し、管内小中・高校生に対する海難防止啓発、指導 尾道海技学院船舶免許更新講習における海難防止啓発、指導 | ※ ※ ※ ※ |
| 隠岐 | 4月23日 4月25日 | 釣具店等、観光遊覧船への海難防止啓発 観光遊覧船への海難防止啓発 | |
| 浜田 | 4/22～4/24 4/27～4/30 4/27～5/6 4/27～5/6 4/27～5/6 5月11日 | 漁協、釣具店、マリナーへの海難防止啓発 早朝における釣り人への安全指導後、海上安全指導員との合同パトロール 船艇による安全指導 巡視船ライトメールによる周知啓発 漁業無線局から海難防止啓発文を放送 JML中国実施の免許更新講習会に合わせた海難防止講習及びB&G三隅海洋センター小学生カヌー教室開講に合わせた海難防止講習 | ※ ※ ※ ※ ※ |
| 美保 | 4/20～5/6 4/20～5/6 | プレジャーボートに対するライフジャケットの着用指導(ヘリからマイクで呼びかけ) 機動救難士の潜水訓練等に併せ、釣り人等に対する海難防止啓発 | |

※は取材可能な活動です。

平成30年ゴールデンウィーク期間中の活動状況

1 現場での安全指導



釣り人への安全指導



プレジャーボート利用者への安全指導

2 事故防止の呼びかけ



釣具店での安全啓発活動



ラジオ放送による呼びかけ



道の駅での安全啓発活動

3 旅客船等への安全点検



遊覧船への安全点検

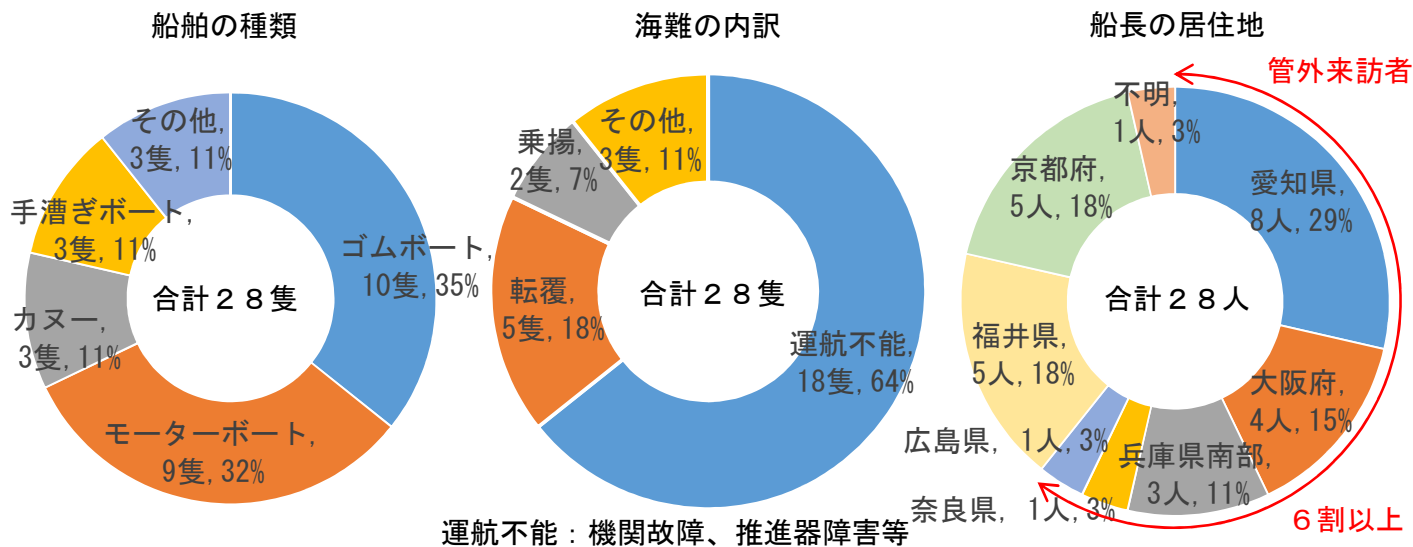


法定備品等の備付け状況確認

八管内のゴールデンウィーク期間中における マリンレジャー活動に伴う海難状況

資料6-1

プレジャーボート等の船舶海難



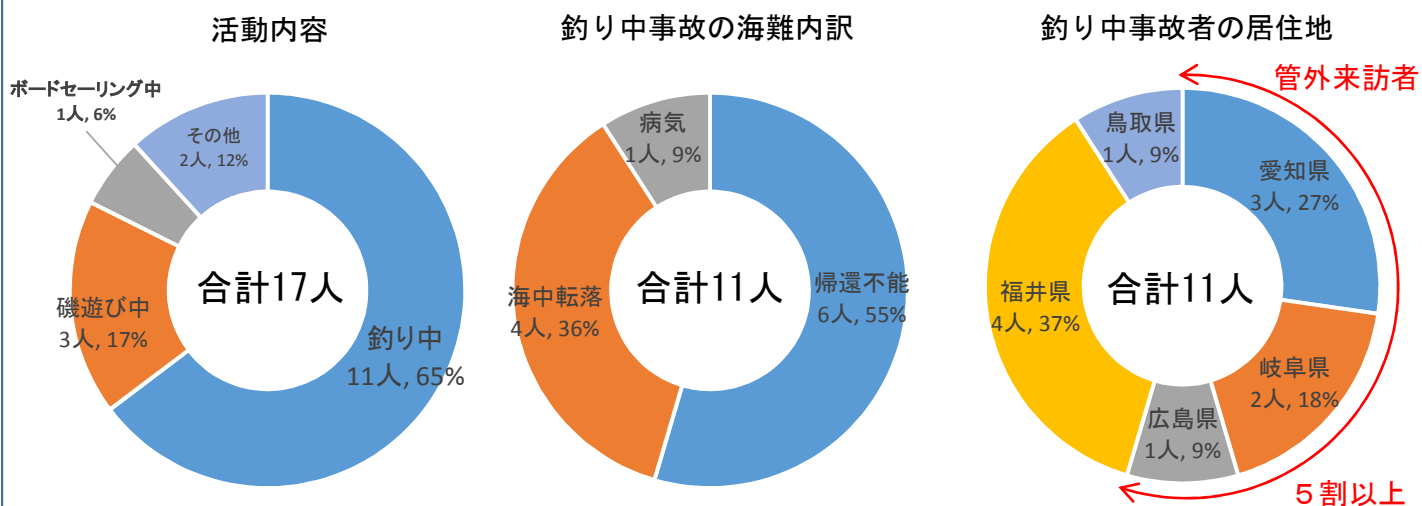
過去5年間のプレジャーボート等*の船舶海難 [単位: 隻] () は、死者・行方不明者数

| | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 海難隻数 | 8(0) | 4(0) | 4(0) | 6(0) | 6(2) |

* プレジャーボート等：プレジャーボート（モーターボート、ヨット、水上オートバイ等）及び遊漁船

* 平成26年～平成30年の隻数は、民間救助機関に救助された船舶は除く

マリンレジャー活動に伴う人身海難



過去5年間のマリンレジャー活動*に伴う人身海難 [単位: 人] () は、死者・行方不明者数

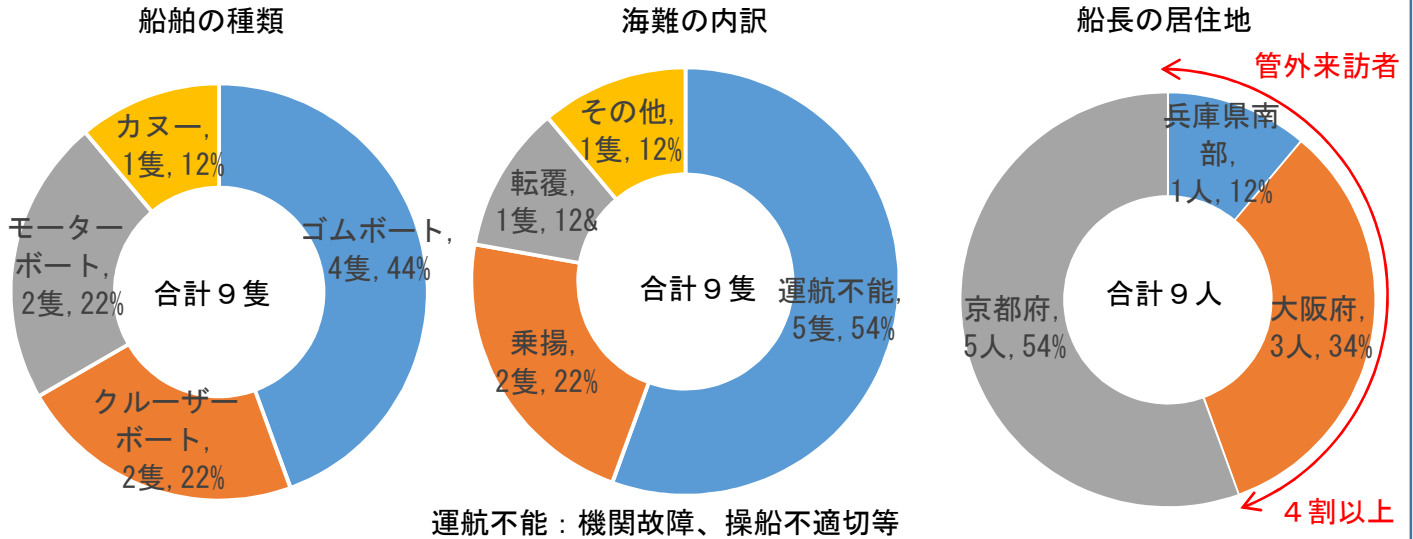
| | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 海難人数 | 6(1) | 0(0) | 5(0) | 2(0) | 4(0) |

* マリンレジャー活動：釣り、サーフィン、ボードセーリング、スキューバダイビング等の海浜における余暇活動及びプレジャーボート等による遊走等

京都府沿岸のゴールデンウィーク期間中における マリンレジャー活動に伴う海難状況

資料6-2

プレジャーボート等の船舶海難

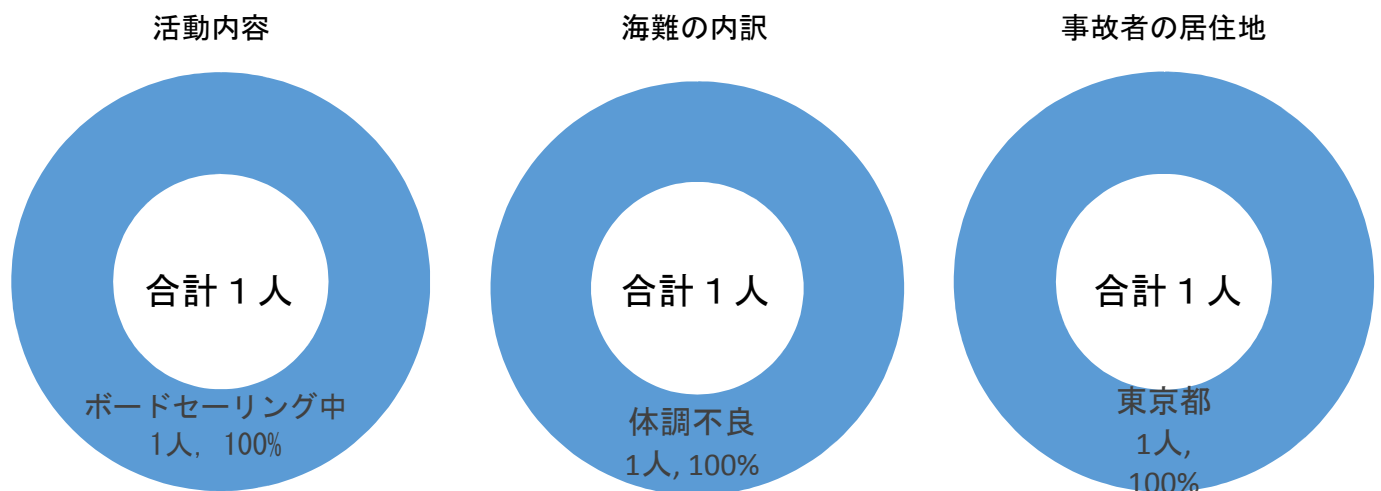


過去5年間のプレジャーボート等*の船舶海難 [単位: 隻] () は、死者・行方不明者数

| | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 海難隻数 | 2(0) | 2(0) | 1(0) | 3(0) | 1(2) |

* プレジャーボート等：プレジャーボート（モーターボート、ヨット、水上オートバイ等）及び遊漁船
 ※ 平成26年～平成30年の隻数は、民間救助機関に救助された船舶は除く

マリンレジャー活動に伴う人身海難



過去5年間のマリンレジャー活動*に伴う人身海難 [単位: 人] () は、死者・行方不明者数

| | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 海難人数 | 0(0) | 0(0) | 1(0) | 0(0) | 0(0) |

* マリンレジャー活動：釣り、サーフィン、ボードセーリング、スキューバダイビング等の海浜における余暇活動及びプレジャーボート等による遊走等

事故事例

【船舶事故①】

発見日時 平成30年5月4日（金）

午前5時54分頃

発見場所 京都府舞鶴市金ヶ岬2km沖

概要 男性2人が釣りのために乗船していたプレジャーボートが転覆状態で発見され、男性2人が行方不明となったもの。男性2人は、いずれも後日死亡しているのが発見された。



揚収されるモーターボート

【船舶事故②】

発生日時 平成31年4月14日（日）

午前6時55分頃

発生場所 福井県福井市三里浜1km沖

概要 カヤックで釣りをしていた42歳男性が、片舷側に後付けした船外機を起動しようとしてバランスを崩し、海中転落したもの。厚着をしていたため、身動きがとれず、カヤックの上に戻れなくなり、当庁に救助要請があった。



事故を起こしたカヤック

【人身事故】

発生日時 平成31年3月31日（日）

午前5時30分頃

発生場所 鳥取県湯梨浜町羽合漁港防波堤

概要 男性二人が立ち入り禁止の防波堤に侵入し釣りをしていたところ、1人が高波にさらわれ海中転落し、救助しようとしたもう1人も海中転落したもの。波にさらわれた男性は付近にいた釣り人に救助され、後から転落した男性は自力で防波堤に上がったものの、大腿骨骨折の重傷を負った。



事故が発生した防波堤

八 交 対 第 7 号
平成31年4月22日

別記各位

第八管区海上保安本部交通部長

ゴールデンウィーク期間中における海の安全推進活動について（協力依頼）

惜春の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から海の安全推進活動につきましては、格段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第八管区海上保安本部では、平成31年4月27日(土)から令和元年5月6日(月)までの10日間を春季大型連休安全推進活動期間として、海の安全推進活動を重点的に実施することとしております。

ゴールデンウィーク期間中は、釣り人に係わる事故が多く発生することから、釣中の「海中転落」、「ミニボート」や「カヤック」による事故の防止を重点的に啓発しております。

つきましては、添付資料を参考に傘下関係者及び一般の方々に対する海の安全推進に関する周知等、特段のご配慮をお願いします。

添付資料

- ・GW期間に注意が必要な事故の事例
- ・釣中の海中転落に注意！（リーフレット）
- ・ミニボート海難防止リーフレット
- ・カヤックを安全に楽しむために（リーフレット）

<担当連絡先>

第八管区海上保安本部交通部安全対策課

安全対策課長 近藤 正雄（内線2640）

TEL：0773-76-4100

FAX：0773-76-1768

| 関係団体 | 報道機関 |
|---------------|--------------------------|
| 日本釣振興会 福井県支部 | NHK丹後舞鶴支局 |
| 日本釣振興会 京都府支部 | 朝日新聞舞鶴支局 |
| 日本釣振興会 兵庫県支部 | 産経新聞舞鶴支局 |
| 日本釣振興会 鳥取県支部 | 毎日新聞舞鶴支局 |
| 日本釣振興会 島根県支部 | 読売新聞舞鶴支局 |
| アキレス(株) 関西支社 | 京都新聞舞鶴支局 |
| 日本マリン事業部 中部支部 | 関西テレビ(KTV) |
| 日本マリン事業部 関西支部 | 朝日放送(ABC) |
| 日本マリン事業部 中国支部 | 毎日放送(MBS) |
| かめや釣具株式会社 | 読売テレビ(KTV) |
| 株式会社上州屋 | 福井放送 |
| 株式会社タカミヤ | 福井テレビジョン放送 |
| 株式会社大藤つり具 | サンテレビジョン |
| 教育委員会 | 日本海テレビジョン放送 |
| 福井県教育委員会 | 山陰中央テレビジョン放送 |
| 京都府教育委員会 | 共同通信社京都支局 |
| 兵庫県教育委員会 | FM福井 |
| 鳥取県教育委員会 | FM京都(α -STATION) |
| 島根県教育委員会 | FM兵庫(Kiss-FM) |
| | FM山陰(V-air) |
| | KBS京都(京都放送) |
| | 朝日放送ラジオ |
| | 毎日放送ラジオ |
| | 山陰放送 |
| | ラジオ関西 |

事故事例

【船舶事故①】

発見日時 平成30年5月4日（金）

午前5時54分頃

発見場所 京都府舞鶴市金ヶ岬2km沖

概要 男性2人が釣りのために乗船していたプレジャーボートが転覆状態で発見され、男性2人が行方不明となったもの。男性2人は、いずれも後日死亡しているのが発見された。



揚収されるモーターボート

【船舶事故②】

発生日時 平成31年4月14日（日）

午前6時55分頃

発生場所 福井県福井市三里浜1km沖

概要 カヤックで釣りをしていた42歳男性が、片舷側に後付けした船外機を起動しようとしてバランスを崩し、海中転落したもの。厚着をしていたため、身動きがとれず、カヤックの上に戻れなくなり、当庁に救助要請があった。



事故を起こしたカヤック

【人身事故】

発生日時 平成31年3月31日（日）

午前5時30分頃

発生場所 鳥取県湯梨浜町羽合漁港防波堤

概要 男性二人が立ち入り禁止の防波堤に侵入し釣りをしていたところ、1人が高波にさらわれ海中転落し、救助しようとしたもう1人も海中転落したもの。波にさらわれた男性は付近にいた釣り人に救助され、後から転落した男性は自力で防波堤に上がったものの、大腿骨骨折の重傷を負った。



事故が発生した防波堤

釣中の海中転落に注意!!

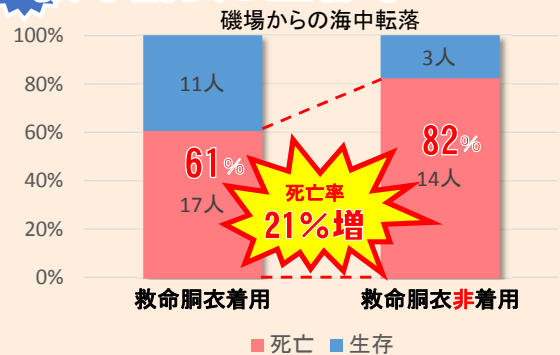


救命胴衣と携帯電話で命拾い!



夕方6時過ぎから一人で磯場で釣中、大波を受け海中転落。自力で陸に上がれず、所持していた**携帯電話**で救助を求め、陸から沖合い100mの海上を**救命胴衣**を着用して漂流していたところ救助された。

救命胴衣と死亡率



安全に楽しむために守ってほしいこと!

- 最新の**気象・海象情報**の入手（海の安全情報）
- 海中転落に備え、**救命胴衣**を着用しましょう
- 連絡手段確保のため**携帯電話**を携行しましょう
- 行先や帰宅時間等を**家族等へ連絡**しておきましょう
- 足元の滑りやすい箇所など**危険箇所を事前に把握**しましょう
- 釣り場の状況に合った**適切な装備品**を着用しましょう



海の安全情報



第八管区海上保安本部

問い合わせ先
交通部安全対策課 TEL0773-76-4100（代表）

これはダメです。大間違い!!

ビール飲んでも
つかまらぬから
大丈夫。

お休み止まっているから
ぶつかつた方が悪い。
大丈夫。

漁船が避けて
くれるから。
大丈夫。

法律の制限は
関係ないから、
何をしても
大丈夫。

空が暗くさって
きねけと闇も波も
ないから、大丈夫。

何かあっても
誰かが助けて
くれるから。
大丈夫。

夜間航行
無灯火でも
大丈夫。

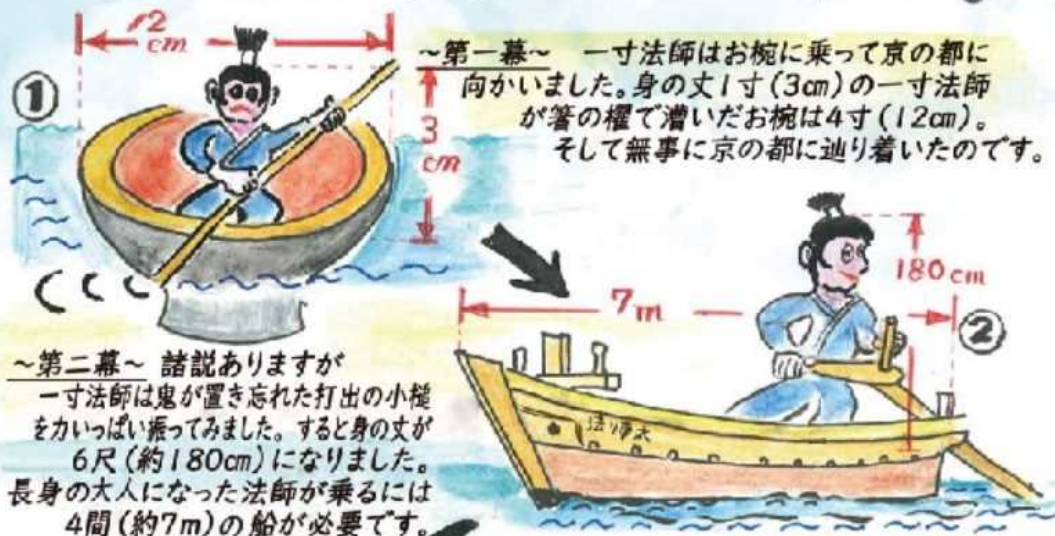
いろは唄

三
二
ポ
ト

見えづらい よく見りゃ
2馬力 極小の舟
ぽーっとしてたら
とんでもない海難に

字余り

あなたはミニボート… 一寸法師は何に乗る?



ちよこ さかざき
●●● 猪口(小さな盃)に乗る

ルール編

- 大丈夫 軽い気持ち 赤信号
- ミニボート 知っておいてよ
ローカルルールと危険箇所
- 舟丈・馬力 それ本當に
ミニボート
- ミニボート
ルールは大型船も 皆同じ
- 検査なし 点検なしとは
意味違う
- 免許なし 走り放題
それ間違ひ
- 免許なし マナーでカバー
ミニボート
- 隠れ捕る 小さくたって
見えている

性能編

- 無理をせず 近場で遊ぼう
ミニボート
- ミニボート 丈はミニでも一人前
- ミニボート 天気把握でヨーンロー
- ミニボート 油断しないで 海模様
- ミニボート 誰でも乗れて 自己責任
- 落水しはじめて分かった 不安定
転覆し仲間が 居なけりゃ
ダメだった
- 多少波 ミニボートには 高い波
- 空泣けば その出力じゃ 帰れない
- ミニボート 帰りの燃料 大丈夫?
- ミニボート 立ち上がらずに
四つん這ひ
- 安全は 自分の責任 ミニボート
- 旗掲げ 存在知らせ ミニボート
- ミニボート そこに居たのか
漁師の不安
- ミニボート 楽しい裏に 潜む危機

警 鐘! 急増!!

ミニボートの事故

操縦免許や船舶検査を必要としないミニボートの出現により、海洋レジャーを取り巻く環境に大きな変化が見られるようになりました。

ミニボートについては、小さな船体と出力の小さな機関が備えられた手軽な乗り物ゆえ、転覆、落水、帰還不能などの海難も目立ち、海上において存在がわかりづらく他船からの発見が遅れるといった意見も多数寄せられています。

そこで、ボランティアの皆様のアイデアと協力により、安全啓発資料を作成しましたので、これを参考に、ミニボートの復原性能、航続距離、機関出力などの性能を十分理解したうえで、航法などのルールを守って、安全に楽しんでいただくようお願いいたします。

事故事例 1

転覆事故

釣りを終えて帰港中、船尾から波を受け、船内に海水が入り込み、バランスを崩して転覆した。
(1名乗船)

事故事例 2

転覆事故

「ミニボートだから大丈夫」と浅瀬を走ったことで、船外機に海藻が絡み、転覆した。
(1名乗船)

事故事例 3

帰還不能

船外機を停止して釣りをを行い、帰還するため、再起動を試みたが、起動せず、パドルで漕ぐも進まず、救助要請を行った。
(2名乗船)



香住海上保安署 (公財)海上保安協会香住支部

電話0798-36-4999 (海上安全事業・海上保安協力員支援事業)

海のもしものは 118 番 !!

自己救命策 3つの基本

1. ライフジャケットの着用
2. 連絡手段の確保
3. 海のもしものは 118 番

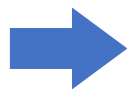
カヤックを安全に楽しむために

事故防止のため、以下のことに気をつけましょう

- 最新の気象情報を入手しましょう
- 正しい知識・技能を習得しましょう
- 適正な服装・装備品を準備しましょう
- 自らの安全を確保しましょう



詳しくはこちら

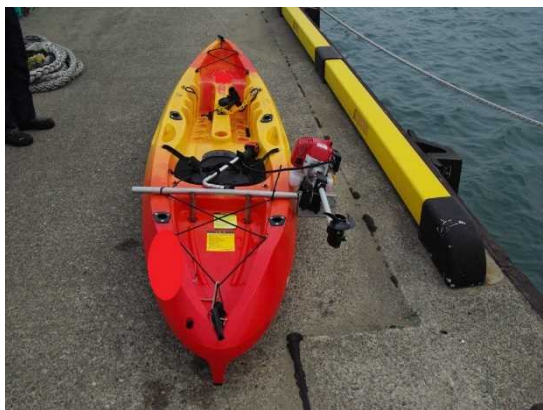


ウォーターアクティビティの総合安全情報サイト
「ウォーターセーフティガイド」

https://www6.kaiho.milt.go.jp/info/marinesafety/00_totalsafety.html



こんなカヤックも・・・



船体横に船外機を取り付けたカヤック

カヤックに小さい出力の船外機を取り付けて楽しむ方も増えています。

船外機の取付場所がないカヤックに、取付金具等で船外機を取り付けるのはメーカーが推奨していません。

船体横に取り付けた船外機を扱う際にバランスを崩して海中転落した事例もありますので十分に注意して下さい。

※船体の長さが3メートルを超えるもの、船外機の出力が1.5キロワットを超えるものどちらかにあてはまる場合は、小型船舶に該当するため、検査と免許が必要になります。





問合せ先

舞鶴海上保安部 交通課長
大嶽 範恭(おおたけ のりやす)
TEL 0773-76-4120

平成31年4月25日
舞鶴海上保安部

経ヶ岬灯台の一般公開について

海上交通の安全を守り続け、昨年で120周年を迎えた歴史ある経ヶ岬灯台から、日本海の眺望を満喫していただくとともに、海上保安業務の重要性について理解を深めていただくため、下記のとおり一般公開を行います。

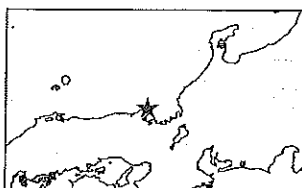
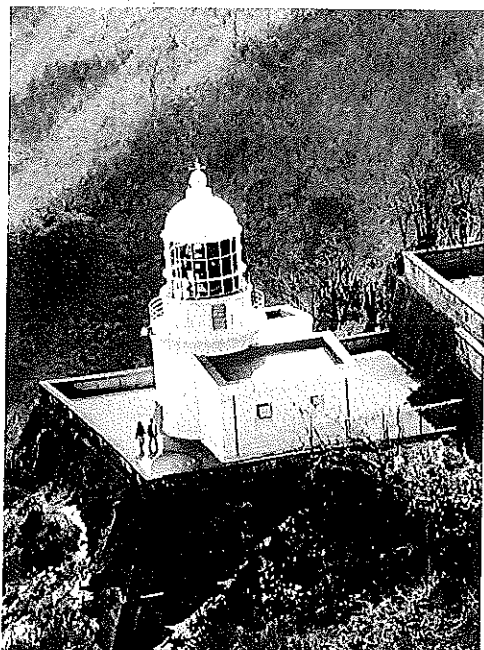
記

1 経ヶ岬灯台の一般公開のお知らせ

- (1) 日 時 平成31年5月6日(月) 10:30~15:00
受付は14:30で終了いたしますのでご注意ください。
天候不良または海難等発生の際は中止となることがあります。
- (2) 場 所 経ヶ岬灯台(京丹後市丹後町袖志)
- (3) 行 事
灯台施設内部の公開
八管カード(経ヶ岬灯台)、灯台絵はがき、パンフレット等の無料配布
- (4) 経ヶ岬灯台
経ヶ岬灯台は、明治31年(1898年)12月25日に点灯した明治時代に作られた現存する64基の灯台の一つで、その中でも歴史的価値が高い灯台としてに分類されています。
使用しているレンズは、日本最大級の第一等フレネルレンズ(高さ約2.8m、直径約1.8m、重量約5トン)で、現在、全国5箇所(犬吠埼・室戸岬[五管区]・角島[七管区]・経ヶ岬[八管区]・出雲日御碕[八管区])の灯台にしかない貴重なレンズです。
- (5) その他
階段が狭く急峻ですので、ハイヒールやサンダル履きでの入場はご遠慮願います。

19 経ヶ岬灯台

150th
LIGHTHOUSE
ANNIVERSARY



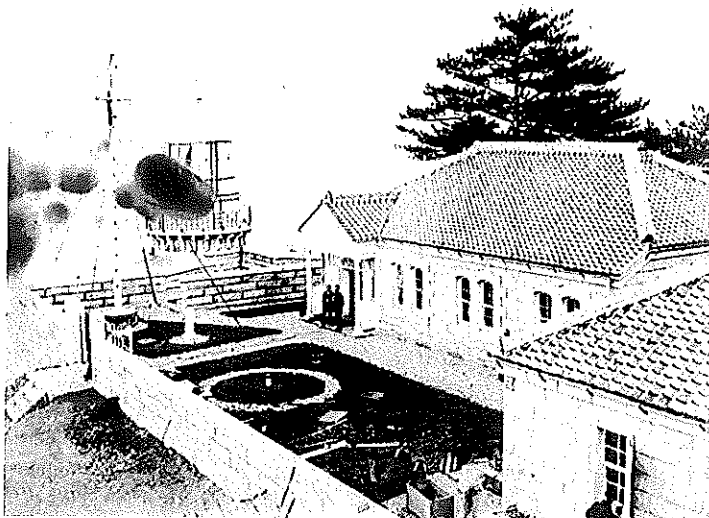
- ・位置：N35-46-38 E135-13-24
- ・灯質：群閃白光 毎20秒に3閃光
- ・光度：実効光度280,000カンデラ
- ・光達距離：22.0海里（約41km）

この灯台は丹後半島先端部の海拔約139mの位置にあり、舞鶴湾へ入港する際に最初に確認する標識です。

点灯は1898（明治31）年12月25日で灯塔構造は石造の円形、下部は灯塔を中心に両側平屋建（石造）となっています。

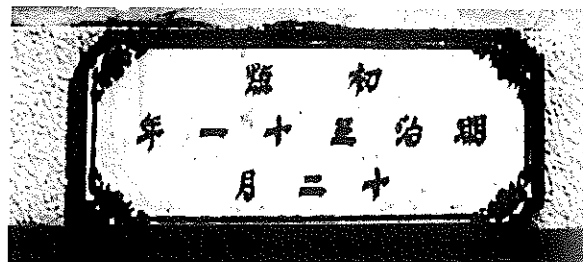
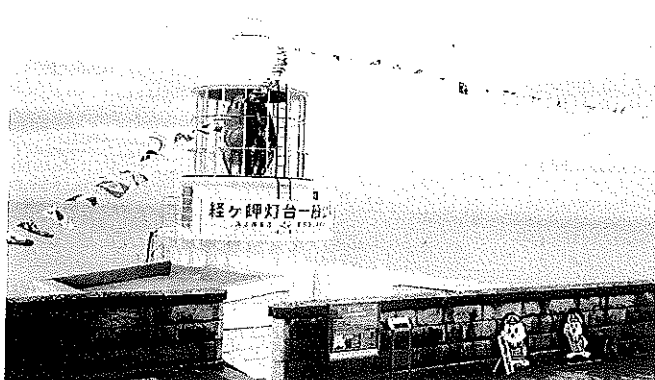
建設当時の面影を濃く残しており、敷地は陸側を切土して海側を盛土する方式で整地され、土留は三方間知石空積み（最も大きい高低差：G.L.から6.1m下がり）で敷地を確保しています。

“経ヶ岬”の名称は、この海域で遭難船が多発し、岬の下にある洞くつで僧侶が犠牲者の霊をとむらうためにお経を唱えたという伝説から名付けられたという言い伝えがあります。

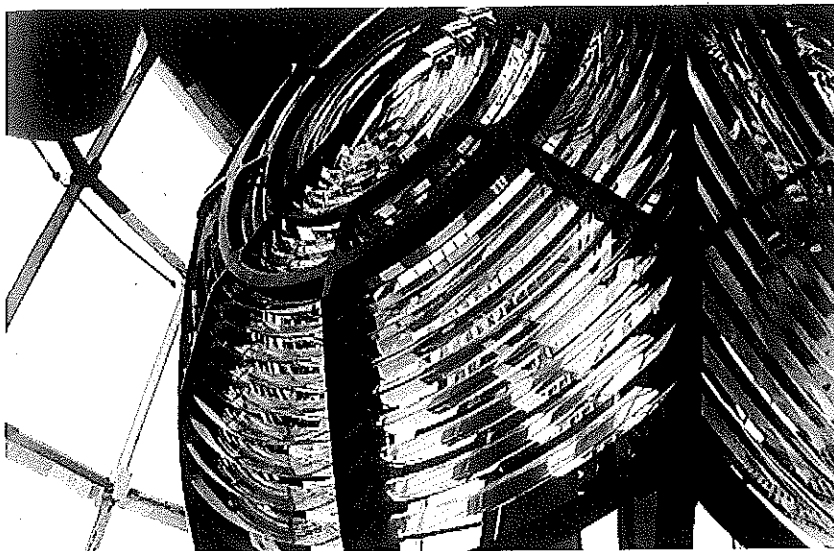


写真右は築造当時、写真左が現在の灯台です。

築造当時は、灯ろうの「はり板」に暗弧板を設け、陸側への光芒を遮断していましたが、平成22年度に暗弧板を撤去し、本灯台の大型レンズを陸側から見るできるようになりました。（写真左下のとおり）



工事費：56,699円05銭05厘
（航路標識年報 第三年報）

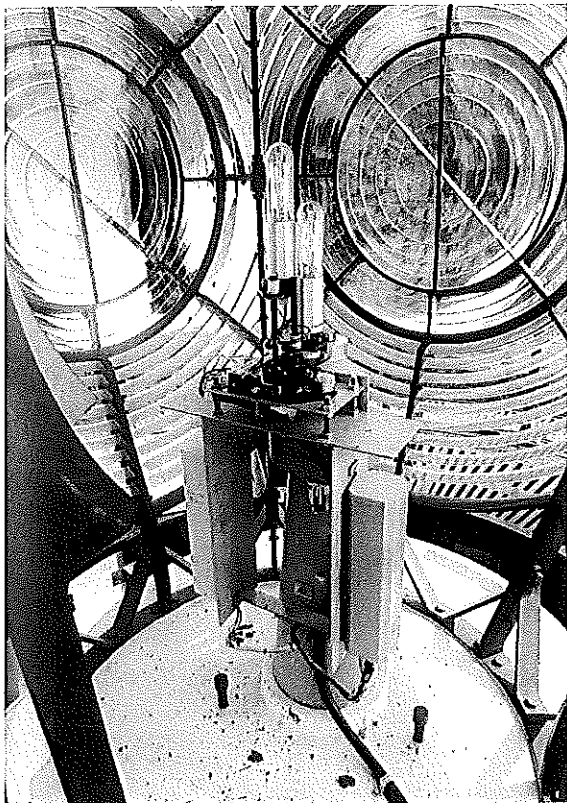
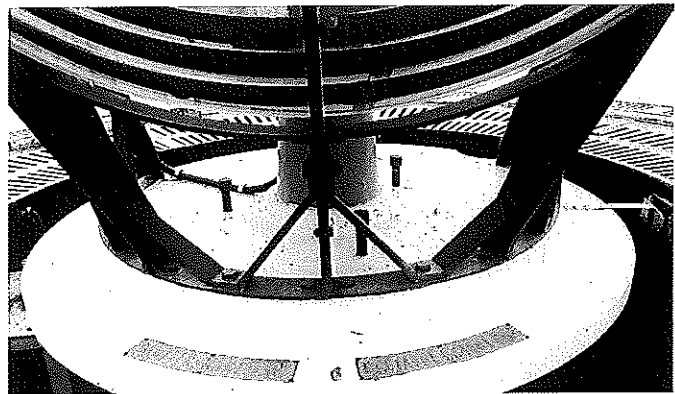


【日本で一番】

経ヶ岬灯台のレンズは、明治31年の設置当時から現在まで変わらず、第一等閃光レンズが活躍しています。

我が国の第一等レンズ（最大規格のレンズ）は、本灯台のほか、犬吠埼灯台、室戸岬灯台、角島灯台、出雲日御碕灯台の4基のみで、いずれも明治期に建設されたAランク灯台に設置されています。

現在は、250Wのメタルハライドランプを光源として光を点しています。故障に対応するため、予備のランプを備えています。



第一等レンズは研磨型三面（四十四面層）

製造者：SAUTTER, HARLE AND CIE PARIS
(FRENCH) J. FAVRE-BRANDPEDRE, SENTAN
の刻印が台座に刻まれています。

経ヶ岬灯台が日本で初めて

1) 閃光灯の初め

時間を隔てて、閃光を発する灯質を日本で初めて採用した灯台です。

2) 水銀槽回転機械の採用

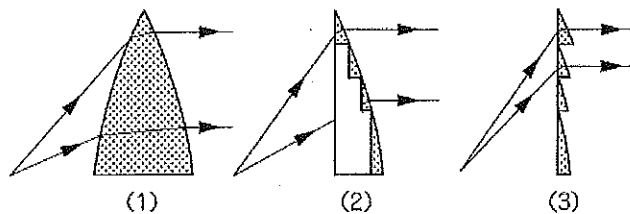
閃光を発するため、レンズを回転させる必要があり、重さ数トン（経ヶ岬は約5トン）に及ぶレンズを比重の大きい水銀に浮かべて回転させる機械を日本で初めて採用しました。

～トピックス～ 【レンズ等級と構造】

経ヶ岬灯台は第一等レンズと紹介しましたが、レンズの等級は大きい順に一等から六等まであります。

第一等レンズは、高さが2mを越えるもので、人の身長を軽く上回るほど大きなものです。

単純な凸レンズでは重量が重くなり、製造も困難なため、フレネルレンズ（右図）が用いられています。



フレネル・レンズ



問合せ先

舞鶴海上保安部警備救難課
警備救難課長 奥野 哲也
TEL 0773-76-4120

平成31年4月17日
舞鶴海上保安部

ゴールデンウィーク期間中における旅客船ターミナル等の警戒について

舞鶴海上保安部では、多数の旅行客が見込まれるゴールデンウィーク期間中において、船舶交通の安全確保、不審事象の早期発見、海上犯罪防止の強化を図ると共に、海事関係者等に対して、自主警備、不審物への警戒強化等の要請を行うこととしております。

その一環として、下記のとおり、旅客ターミナル及び舞鶴・小樽間を就航するカーフェリーを重点対象として、「旅客船ターミナル等の警戒」を実施し、その模様を公開しますので、お知らせいたします。

記

1 旅客ターミナル等の警戒

(1) 実施日時

平成31年4月26日(金)午後11時15分から出港までの間

(2) 実施場所 京都府舞鶴市字浜小字浜 前島ふ頭フェリーターミナル

(3) 実施内容 出港前の舷門の警戒

フェリー運航上の都合により、延期又は中止になる場合があります。

2 取材について

取材を希望される方は、平成31年4月24日(水)までに別添の取材申込票を当保安部警備救難課(0773-76-4121)あてにFAX送付してください。

また、当日(26日)は可能な限り、午後11時00分までに上記ターミナル1階フロアにお集まりください。

平成 年 月 日

取材申込票

ゴールデンウィーク期間中における旅客船ターミナル等警戒について

1 実施日時・場所

平成31年4月26日(金)午後11時15分から出港までの間

京都府舞鶴市字浜小字浜 前島ふ頭フェリーターミナル

フェリー運航上の都合により、延期又は中止になる場合があります。

2 取材について

取材を希望される方は、平成31年4月24日(水)までに取材申込票を当保安部警備救難課あてにFAX送付してください。

また、当日は可能な限り、午後11時00分までに上記ターミナル1階フロアにお集まりください。

社名 _____

氏名 _____

連絡先 _____

FAX番号 _____

舞鶴海上保安部
警備救難課 担当 西郡
電話 0773-76-4120 (内線 3753)
FAX 0773-76-4121



問合せ先

海上保安学校 事務部
総務課長 面 浩一郎
TEL 0773-62-3520

平成31年4月25日
海上保安学校

海上保安学校春季行軍訓練の実施について

海上保安学校では令和元年5月16日、心身の鍛錬を図り、協調性を高め、団体行動の基本を体得させることを目的に、全学生約640名が集団で長距離を歩行する行軍訓練を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

記

1 実施日時

平成31年5月16日(木) 予備日5月17日(金)
午前8時15分から午後5時15分まで

訓練に先立ち、午前8時20分頃から校内において、訓練指揮官 木室 貴行(きむろ たかゆき)教育訓練部長が学生に対し訓示を行います。(撮影可)

2 訓練行程(別添参照)

当校(雁又トンネル経由) 引揚記念公園 舞鶴自然文化公園
青葉山ろく公園 しおじプラザ(雁又トンネル経由) 当校
(全行程約40km)

3 参加予定人員

全学生約640名(内女子学生約100名)

4 取材について

取材希望がありましたら、5月13日(月)午後5時までに、総務課庶務係(担当 新田)あて連絡願います。

5 その他

当日の天候等により訓練が中止となる場合は、午前7時までに連絡いたします。

昨年度の状況

訓練整列



海上保安学校

午前8時15分頃



分隊毎に行軍を実施することで、心身の鍛錬を図るとともに、協調性を高め団体行動の基本を体得させることを目的としています。

午前8時20分頃



訓練整列の後、訓練指揮官(教育訓練部長)により訓示が行われます。

午前8時30分頃



分隊毎に往復約40Kmの行軍訓練がスタートします。

午前10時20分頃～午前11時30分頃



学生達は指定されたチェックポイントで昼食をとり、ゴール地点である海上保安学校を目指し再び歩き始めます。

午前12時30分頃



学生達はみんなで声をかけあい、脱落者がでないよう励ましあいながら先へ進みます。

午後5時00分頃



学生は各分隊の班員が一丸となり、全行程を踏破します。

平成31年度行軍訓練経

